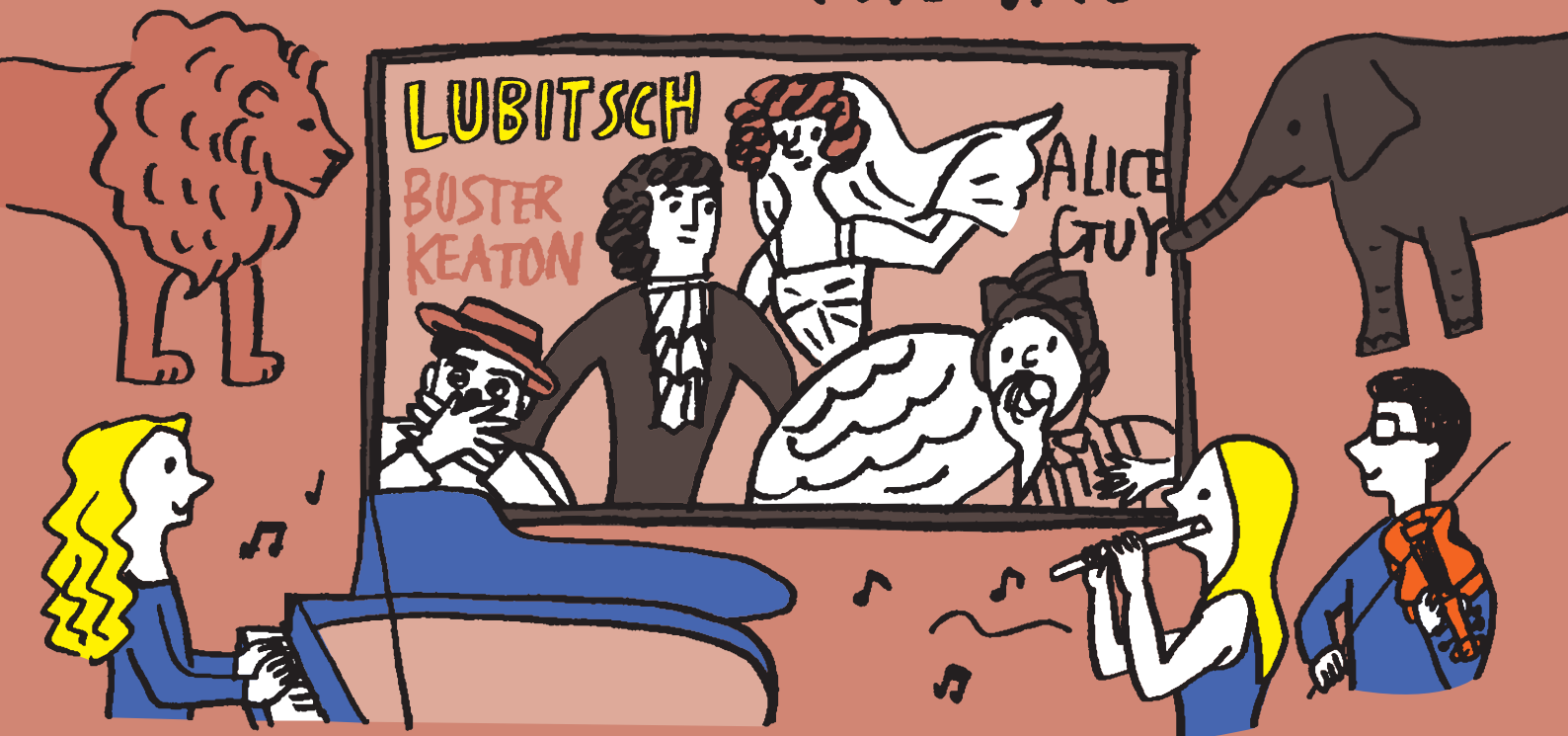


映画を奏でる素敵な時間

Ciné-Piano

シネピアノ

Kawasaki:
Yanashita Mie Trio



1895年にフランスのリュミエール兄弟によって完成した映画シネマトグラフ。当時映画には音が付いておらず、映画上映には音楽を奏でる演奏家がありました。現在では音のついていない映画をサイレント（無声）映画と呼びます。今回はサイレント映画ピアニストの柳下美恵さんによる豪華トリオの生演奏つきの上映♪

コドモの部はこどもから大人まで笑えるドタバタコメディを、**オトナの部**は世界初の女性監督アリス・ギイ、そしてルビッチのドイツ時代の愛らしくユーモアのある作品を上映いたします。

コドモの部

『サーカス日和』

ロイド・ベコン、デル・ロード

『キートンのハイ・サイン』

バスター・キートン、エドワード・F・クライン

みんなでいっしょに楽しもう！
楽器と映画のお話つき

オトナの部

『アリス・ギイ短篇作品』

アリス・ギイ

『花嫁人形』ミニトークつき！

エルンスト・ルビッチ

2023年
2月4日(土)

<コドモの部>

11:00開映(10:30開場)

<オトナの部>

14:00開映(13:30開場)

Yanashita Mie Trio：柳下美恵(ピアノ)、菊池奏絵(フルート)、小池吾郎(ヴァイオリン)

【会場】川崎市アートセンター アルテリオ小劇場

【発売日】2022年12月23日(金)

【取扱】川崎市アートセンター

web <https://kawasaki-ac.jp/th>

tel 044-959-2255[9:00~19:30(12/29~1/3、土日祝、原則毎月第2月曜を除く)]

窓口 9:00~19:30(12/29~1/3、原則毎月第2月曜日除く)

【料金】<コドモの部> 1,500円(全席指定・税込)

高校生以下800円/25歳以下※・障がい者割引(窓口・電話のみ、付添一名同額)1,200円

アルテリオ・シネマ会員※1,400円(会員ポイントなし)

<オトナの部> 2,200円(全席指定・税込)

25歳以下※・障がい者割引(窓口・電話のみ、付添一名同額)1,800円

アルテリオ・シネマ会員※2,100円(会員ポイントなし)

●未就学児のご入場はご遠慮ください。 ●各種割引は要証明 ※ 窓口のみ

※ご来場の際は、マスクの着用をお願いします。※発熱や咳など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

※川崎市アートセンターでは新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、適切な感染予防対策を行います。詳細はHPをご覧ください。

主催・お問合せ：川崎市アートセンター 044-955-0107

協力：喜劇映画研究会、CINEMA LERA、アンスティチュ・フランセ日本

後援：NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会／神奈川県マグカル展開促進補助金



川崎市アートセンター
kawasaki ART center



2023年
2月4日(土)

<コドモの部>

11:00開映(10:30開場)

<オトナの部>

14:00開映(13:30開場)

映画を奏でる素敵なお時間

シネヒロノ

Ciné-Piano

Kawasaki:
Yanashita Mie Trio

コドモ
の部



『サーカス日和』

アメリカ|1926年|白黒|スタンダード|19分|デジタル
製作:マック・セネット 監督:ロイド・パーコン、デル・ロード

今日はみんなが楽しみのサーカスの日。馬、猿、象そしてライオン!サーカス団でおくるドタバタはどんどん大きくなっていきます。喜劇映画で有名なチャップリンとキートンを生んだマック・セネットのプロデュース作品。

『キートンのハイ・サイン』

アメリカ|1921年|白黒|スタンダード|21分|デジタル
脚本・監督:バスター・キートン、エドワード・ド・クライン

ハゲタカ強盗団のもとで働きはじめたキートン。その一味に命をねらわれる男からボディガードをお願いされてしまう。強盗団のハイ・サイン(合図)にご注目!キートンの初監督作品。



【ピアノ】柳下美恵
Yanashita Mie

サイレント映画ピアニスト。武蔵野音楽大学卒業。1995年『光の生誕日 ユミエール!』でデビュー。国内海外の映画祭・映画館で伴奏多数。音楽で見せる欧米スタイルのサイレント映画伴奏者は日本初。洋画・邦画を問わずさまざまなジャンルの伴奏をこなす。2014年から川崎市アートセンターの映画音楽ワークショップを行い、音楽を通じて映画の魅力を伝えている。

オトナ
の部

『アリス・ギイ短篇作品』

フランス|1898~1907年|白黒|スタンダード|30分(予定)|デジタル
監督:アリス・ギイ

1895年リュミエール兄弟が発表した映画をみたゴーモン社長秘書のアリス・ギイは「もっと面白くできる」と監督を買って出る。アリス・ギイの紡ぐユーモアあふれる物語づくりは、ほかの映画のパイオニアたちの作品同様、多くの映画に影響をあたえている。



『花嫁人形』

ドイツ|1919年|白黒|スタンダード|64分|デジタル
監督・脚本:エルンスト・ルビッチ、共同脚本:ハンス・クレーリ

遺産相続の条件が「結婚すること」と分かった女性恐怖症のランズロ。職人に等身大の「花嫁人形」を作らせて結婚を装うとする。完成直前に助手が腕を折ってしまい、取り急ぎ職人の娘オッシが人形の代わりとなり納品される。オッシは人形としてうまくふるまい続けられるのか?!ルビッチのロマンチックファンタジーコメディ。



【フルート】菊池奏絵
Kikuchi Kanae

ヒストリカルフルート、モダンフルートを使っているソロ、室内楽、オーケストラなどで活動。NFAコンペティションin New York優勝の他、現代音楽協会演奏「競楽I」、日本管打楽器コンクール、日本フルート協会コンヴェンションコンクールなどに入賞。桐朋学園大学卒業。現在、Dolceミュージック・アカデミー講師。国立音楽大学、桐朋学園大学短期芸術大学、昭和音楽大学及び大学院講師。

【ヴァイオリン】小池吾郎
Koike Goro

福岡市出身。国立音楽大学卒業。井上周二、田中千香士に師事。田中令子、若松夏美のレッスンを受ける。フリーのヴァイオリニストとしてオーケストラや古楽アンサンブル、ジャズ・ライブなどで活動。アマチュア・オーケストラの指導も行う。作曲と編曲も手掛ける。ヴァイオリン教室「機嫌のよいバイオリン」講師。



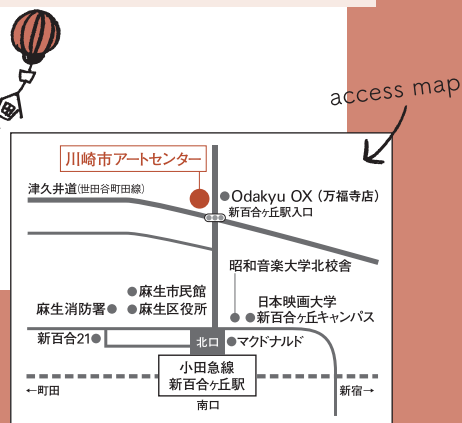
<会場・お問合せ>

川崎市アートセンター アルテリオ小劇場 (小田急線「新百合ヶ丘駅」北口徒歩3分)

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-1

tel 044-955-0107 <https://kawasaki-ac.jp>

<駐車場サービスののご案内>映画及び公演をご鑑賞のお客様にはOdakyuOX万福寺駅駐車場のサービス券(90分)を200円で発行いたします。



新宿より小田急線快速急行25分